

風水害編

近年、地球規模の気候変動により猛烈な台風や豪雨等の風水害の発生頻度が増加しています。

令和元年台風第19号

台風第19号の概要と台風接近時の府中市の防災対応。

府中市に起こり得る風水害

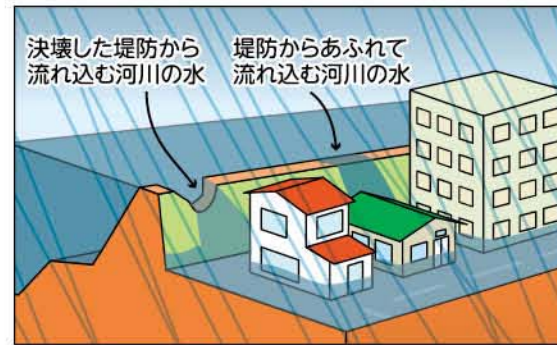
府中市は一級河川の氾濫や急傾斜地の崩壊等の風水害が懸念される地域特性があります。

河川の氾濫(多摩川)

府中市に起こり得る最も大規模な風水害は多摩川の氾濫です。

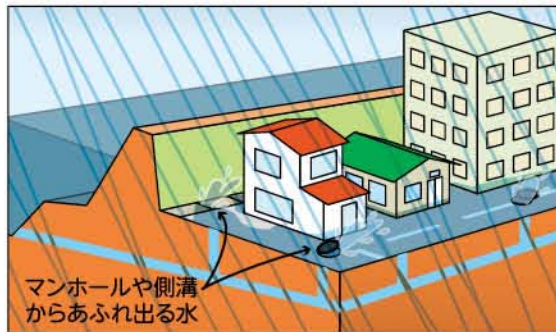
大雨により川が増水して堤防を越える「越水」や堤防が崩れる「決壊」により、市街地などに川の水があふれだすことを(外水)氾濫といいます。

多摩川のような大規模な河川は、降り注いだ雨が川に流れ込む範囲がとても広いので、洪水を起こしてひとたび氾濫すると甚大な被害が発生します。



内水氾濫

時間雨量50mmを超える大雨が降ると下水道がオーバーフローを起こします。

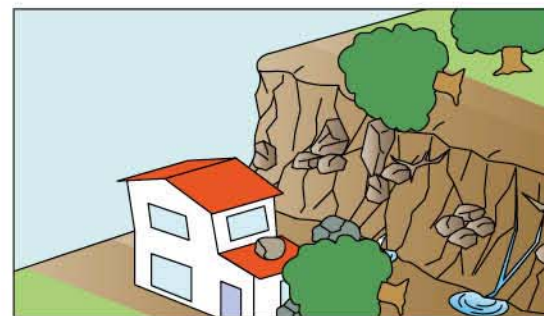


急激な大雨により雨量が下水道などの排水能力を超えたときや、河川の水位が上昇して十分に排水できなくなり道路や低い土地が浸水してしまうことを内水氾濫といいます。雨水マスがオーバーフローしてマンホールが吹き上げられたり地下室などに流入するおそれがあります。

土砂災害

すさまじい破壊力により一瞬にして人命や住居などの財産を奪います。

大雨や長雨によって多くの雨水が地面にしみ込むと、地面が柔らかくなり斜面などで土砂が崩れて押し寄せる現象です。斜面から小石がパラパラと落ちたり、水が噴き出したり、地鳴りがするなどの前兆現象が発生する場合があります。

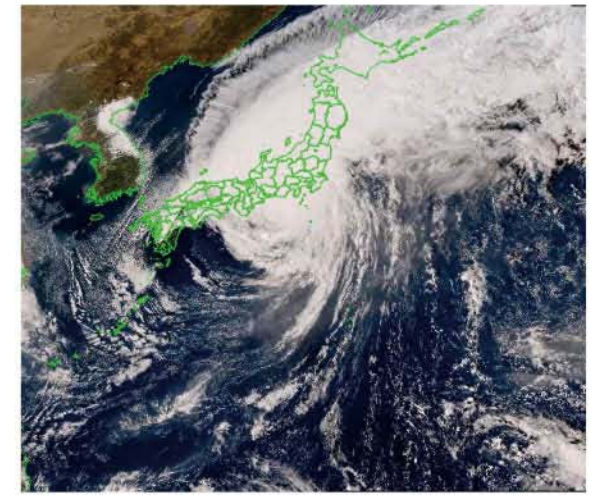


●流域

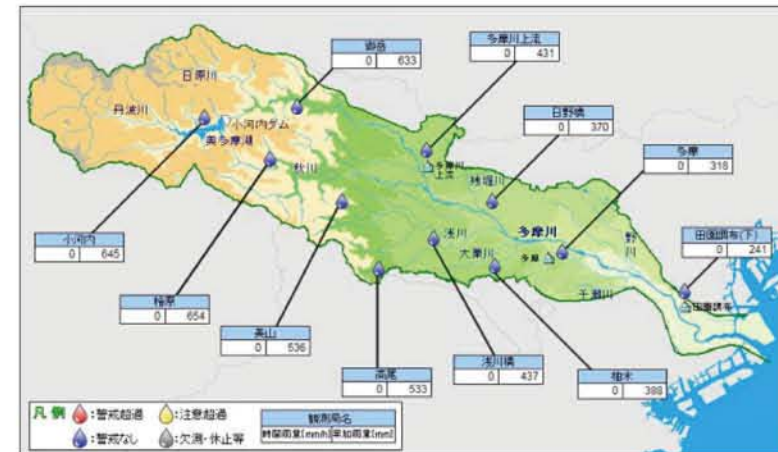
地面に降り注いだ雨が川に流れ込む範囲を流域といいます。多摩川は山梨県小菅村など山間部に流域が広がっています。府中市が位置する中流域は上流域から直線距離にして70km離れているため、上流域の大雨が影響して府中市付近で洪水を起こすまでには数時間かかります。また、平野部と山間部では気象条件が全く異なるため雨の降り方が違うので注意が必要です。

10月6日に南鳥島近海で発生した台風第19号は大型で猛烈な台風に発達し、12日には大型で強い勢力を維持したまま関東地方に上陸しました。

台風の通過中には府中市をはじめ多くの自治体に大雨特別警報が発表され、また、多くの地点で3・6・12・24時間雨量が観測史上1位を記録する大雨をもたらし、各地で河川の氾濫や土砂災害による人的被害や住家被害、ライフラインへの被害が発生したほか、航空機や鉄道の運休による交通障害が生じました。



出展：JMA, NOAA/NESDIS, CSU/CIRA



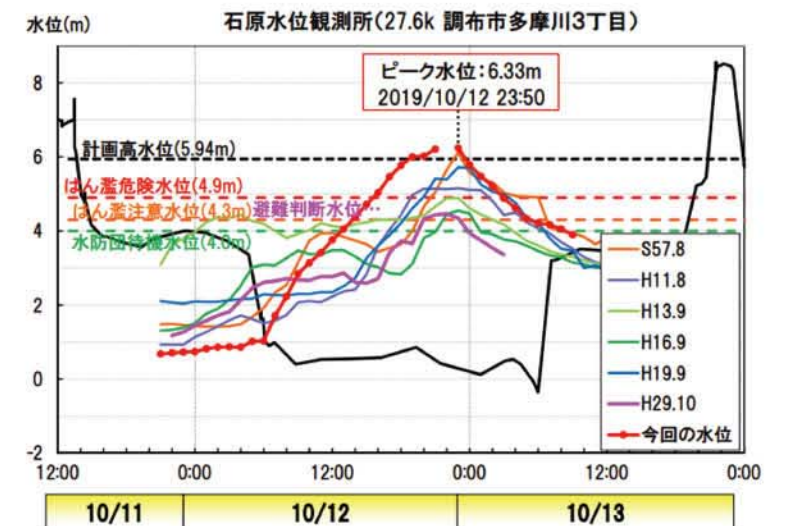
出典：出水概要[第4報]台風第19号令和元年10月11～13日 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所

多摩川流域では10月11日の昼過ぎから雨が降り始め、御岳や檜原では1時間に最大56mmの大雨を観測し、総雨量は檜原で最大658mmに達しました。また、府中市においても24時間の雨量が289mmの降雨となりました。この大雨により府中市では12日の午後9時5分に大雨特別警報が発表されました。

府中市制施行以来初めて多摩川の増水に伴う避難勧告を発令

市の施設をはじめ37か所の避難所を開設し、延べ8,280名が避難所に避難しました。

府中市は台風第19号の接近により不安を感じている市民のために12日の正午に自主避難所(市内の市立小中学校3校)を開放しました。その後、多摩川の水位が急激に上昇し石原水位観測所(調布市多摩川3丁目)において午後3時半過ぎに氾濫危険水位(4.9m)を越えて更に水位の上昇が見込まれたため、府中市災害対策本部は避難勧告の発令を行いました。午後10時50分にはピーク水位の6.33mに到達し、程なくして下流の自治体で氾濫が発生しました。



出典：出水概要[第4報]台風第19号令和元年10月11～13日 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所



台風第19号時の災害対策本部の様子(左の写真)

災害対策本部では多摩川の急激な増水に緊迫するなか職員の参集、避難勧告の発令に係る判断や避難所の開設指示、浸水被害や倒木被害等への対応などの指示を行いました。府中市災害対策本部の設置は東日本大震災以来2度目となります。

多摩川に関する防災情報

多摩川の防災情報を正しく理解して命を守る備えにつなげましょう。

多摩川の水位と警戒レベル（避難情報）の関係

府中市は石原水位観測所（調布市）の水位を注視して洪水の警戒にあたります。

多摩川には洪水による水位の上昇に合わせて段階的にその危険度を知らせる警戒レベルが設定されています。警戒レベルは、住民がとるべき防災行動を直感的に理解できるように5段階のレベルで表した避難情報で2019年の出水期から運用を開始しています。



自分や家族に合った適切な避難のタイミングを考える

令和元年台風第19号を参考にして避難のタイミングを考えましょう。

「避難」とは災害から命を守るための行動です。風水害は地震と違い災害が発生する前に自ら行動する必要があります。令和元年台風第19号の事象等を踏まえて、ご自身や家族がどのタイミングで避難をすべきか考えてみましょう。マイ・タイムライン(31ページ)も参考にしてみましょう。

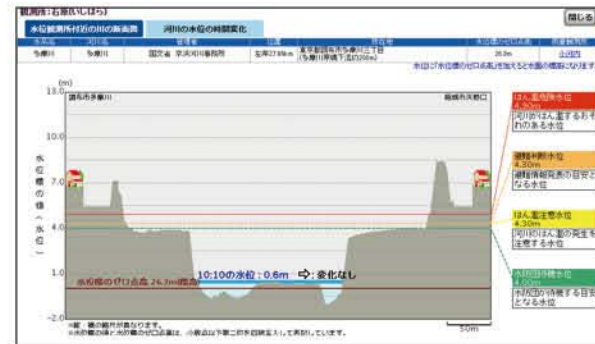


令和元年台風第19号(令和元年東日本台風)の出来事

日付	時間	主な出来事
10月12日(土)	22:50	最高水位6.33m到達(石原)
	22:30~40頃	下流の自治体で氾濫発生
	21:05頃	大雨特別警報(気象庁)
	21:00	土砂災害警戒情報(気象庁)
10月12日(土)	18:40頃	計画高水位到達
	17:00	避難勧告発令(府中市)
	15:30頃	氾濫危険水位到達
	14:30頃	避難準備・高齢者等避難開始(府中市)
10月12日(土)	14:00頃	氾濫注意水位
	12:00頃	暴風警報(気象庁)
	12:00頃	鉄道各社が計画運休開始
	12:00	自主避難所3か所開所(府中市)
10月12日(土)	4:00	大雨警報・洪水注意報
	10月11日(金)	17:00頃
10月11日(金)	20:30頃	大雨・強風注意報(気象庁)
	12:00頃	気象庁が狩野川台風クラスの台風と警告
5日前		台風5日間強度予報(気象庁)

多摩川の水位情報とライブカメラ

多摩川の水位やライブ映像など川の防災情報を国土交通省京浜河川事務所のホームページから確認することができます。
<https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>



注意報・警報に注意

気象庁は、大雨や暴風などによって発生する災害の防止・軽減のため、危険度の高まりに応じて注意報、警報、特別警報を段階的に発表しています。



土砂災害(がけ崩れ)に関する防災情報

府中市内に土砂災害(特別)警戒区域が指定されました

市内にある24箇所の斜面(急傾斜地)が指定されています。

土砂災害から市民の生命を守るため、土砂災害が発生するおそれがある区域を明らかにして住民に知らせる土砂災害防止法の趣旨に基づいて、東京都は令和元年9月に府中市内に所在する斜面(急傾斜地)を土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域に指定しました。

指定区域については39~42ページ「土砂災害ハザードマップ」をご覧ください。



土砂災害(特別)警戒区域

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

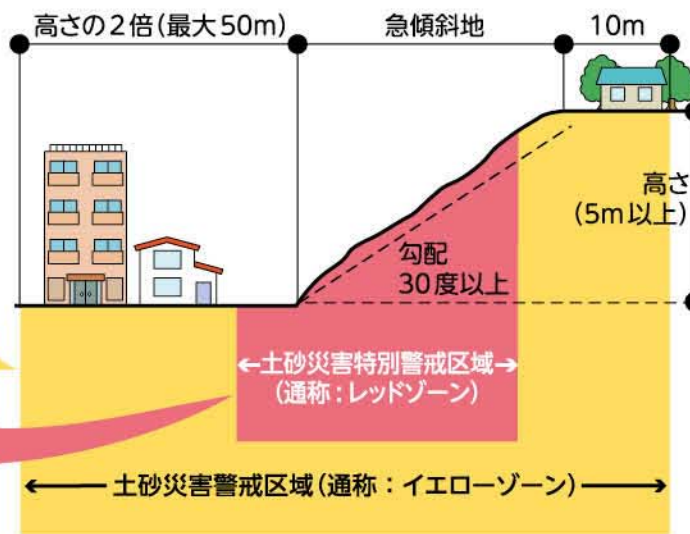
土砂災害のおそれがある区域

市民の生命・身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域
ハザードマップによる周知や避難情報の伝達など警戒避難体制の整備が行われます。

土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)

建物が破壊され、人命に大きな被害が生じるおそれがある区域

建築物に損壊が生じ市民の生命・身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域
特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制、移転勧告などが行われます。

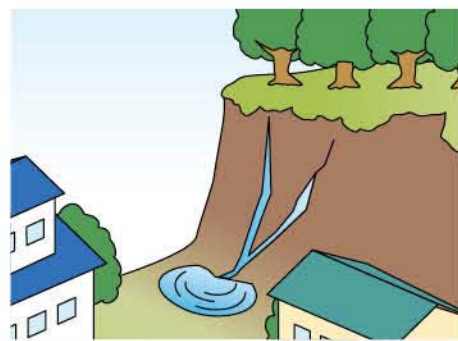


土砂災害の予兆現象

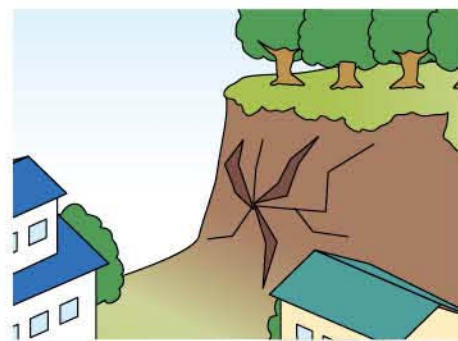
土砂災害の予兆現象を確認したら府中市から避難情報が発令されていなくても一刻も早く区域外に避難してください。



がけから小石がパラパラと落ちてくる



がけから水が湧き出している



がけに割れ目が見える

●はけ

「はけ」とは崖地形を指す日本の古い地形の呼び名です。府中市には多摩川の河岸段丘による高低差10m程の崖地形が東西に通っていて府中崖線とも呼ばれています。

※地震を起こす活断層とは成り立ちが異なります。



土砂災害警戒情報や避難情報を活用して適切なタイミングで避難する

行政の知らせる努力と住民の知る努力の相乗効果で、土砂災害から生命・身体を守りましょう。

土砂災害警戒情報(警戒レベル4相当)

土砂災害警戒情報は気象庁と東京都が共同で発表します。

命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、避難勧告の発令や住民の避難の判断を支援するため自治体を特定してテレビやインターネットで警戒を呼びかけます。



雨の降り方

大雨注意報
(土砂災害)

大雨警報
(土砂災害)

土砂災害
警戒情報

強

警戒レベル

2

注意(注意報級)

2時間先までに注意報基準に到達すると予想

ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。



府中市が発令する避難情報▶

警戒レベル

3

注意(警報級)

2時間先までに警報基準に到達すると予想

避難の準備が整い次第、土砂災害警戒区域外へ避難を開始。高齢者等は速やかに避難を開始する。



避難準備・高齢者等避難開始

警戒レベル

4

非常に危険!

2時間先までに土砂災害警戒情報の基準に到達すると予想

命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況。速やかに土砂災害警戒区域外へ避難を開始する。



避難勧告

警戒レベル

4

極めて危険!

すでに土砂災害警戒情報の基準に到達

過去の重大な土砂災害発生時に匹敵する極めて危険な状態。命に危険が及ぶ土砂災害が既に発生しているにもかかわらず。



避難指示(緊急)

府中市の避難情報

府中市は土砂災害警戒情報の発表基準にあわせて、避難勧告などの避難情報を発令します。

府中市から避難情報を受け取った場合は土砂災害(特別)警戒区域内にお住まいの方は一刻も早く区域外に避難してください。

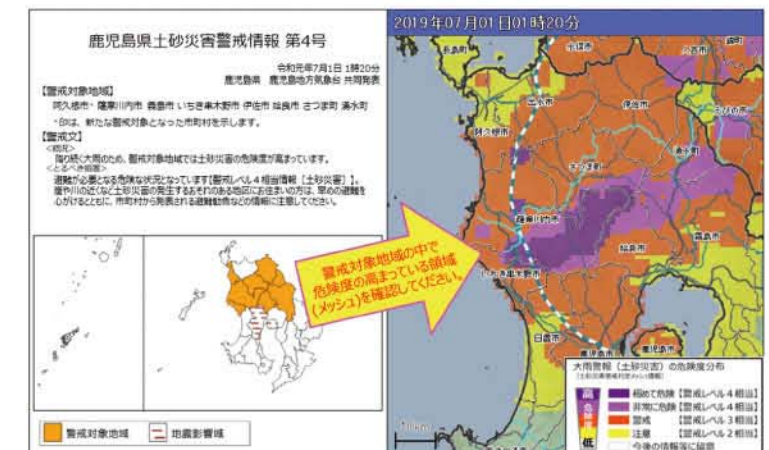
土砂災害警戒判定メッシュ情報

土砂災害警戒判定メッシュ情報は、大雨により土砂災害発生危険度が高まっている領域を1kmのメッシュごとに、5段階※に色分けして地図に示した情報で、どの範囲に土砂災害の危険度が高まっているのか把握することができます。

※「極めて危険」(濃い紫色)、「非常に危険」(うす紫色)、「警戒」(赤色)、「注意」(黄色)、「今後の情報等に留意」(無色)の併せて5色

土砂災害警戒判定メッシュ情報は気象庁ホームページから確認できます

<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/index.html>



出典:「土砂災害警戒情報」(気象庁ホームページより)

風水害時の避難

発表される様々な防災情報を確認して災害が発生する前に自ら避難行動を起こす必要があります。

立ち退き避難（水平移動）

洪水による避難は高台へ、土砂災害からの避難は警戒区域の外への立ち退き避難が基本です。

多摩川の氾濫により浸水が想定される区域にお住まいの方は、府中市が避難情報を発令したら早めに高台の安全な場所に立ち退き避難を行ってください。また、土砂災害（特別）警戒区域内にお住まいの方は一刻も早く警戒区域の外に避難してください。浸水想定区域については33・34ページ「多摩川洪水ハザードマップ」をご確認ください。



自助・共助・公助による避難先の確保

多摩川の浸水想定区域に居住する府中市民は約9万5千人で人口の約3分の1に相当します。このため、浸水しない区域にある避難所（市立小中学校の体育館等）だけでは全ての避難者を収容することができません。避難先の確保は避難所（公助）に限らず、親戚や知人宅の家を頼る（共助）、ホテル等に宿泊する（自助）などあらゆる手段を講じて多くの方が高台に避難できるようご協力ください。また、車両による避難は高齢者の搬送など特別な理由がない限り控えてください。



立ち退き避難の注意点

立ち退き避難（水平移動）は判断の遅れや行動を躊躇していると避難時の危険が高まることを理解して早めの避難を行いましょう。



近くの避難所から避難者が一杯になり、再避難により避難する距離が長くなる可能性があります。



気象状況が悪化して徒歩による避難が困難になるのはもとより、風でもものが飛んでくる可能性があり大変危険です。



浸水しない場所にある避難所は土地勘が無く雨風の中での避難は迷ってしまうおそれがあります。



車での避難は渋滞を起こして立ち往生する可能性があり、その間に氾濫が発生すると浸水に巻き込まれる危険があります。



徒歩による避難中に浸水が始まると流れに足をすくわれたり深みにはまることがあり極めて危険です。

屋内安全確保（垂直移動）

緊急かつ最終的な避難手段になります。

高台の安全な場所まで立ち退き避難をする時間がない、または、移動に危険が伴う、もしくは、移動が困難な場合は、堅牢な建物の浸水しない階層や崖などの危険な場所から最も離れた部屋等へ避難してください。ただし、多摩川の氾濫による氾濫流や川の侵食で家屋が倒壊するおそれがあると想定される区域ではこの避難は行えません。

屋内安全確保は、緊急事態を回避する最終手段です！

屋内安全確保（垂直移動）のリスク

多摩川が氾濫した場合には浸水により数日間は移動できなくなるおそれがあります。また、浸水被害により停電や断水が同時に発生する可能性があるため、屋内安全確保（垂直移動）は、次のようなリスクが考えられ十分な備えが必要になります。



- 大雨時には湿度も高く衛生状況が非常に悪くなります
- 体調を崩しても直ぐには救助が来れません。
- 食料や医療品などの調達ができません。



多くの市民が安全な場所に避難するために

地域の共助による取り組みや協力が必要です。

高齢者や障害のある方、日本語が分からない外国人などは、一人で避難することが困難な場合や避難情報を受け取ることができなかつたり理解できなかつたりすることが考えられます。また、避難すべきか判断に迷って避難を躊躇している方が大勢います。このような方々を一人でも多く安全な場所へ避難させるためには、ご近所や地域の方の協力が極めて重要になります。

高齢者等の避難支援をお願いします



移動が困難な方等の避難支援は、場合によっては車両を使用してください。※原則は車両による避難はできません。

避難の際はご近所に一声かけて



あなたの一声をきっかけにして避難を決断できる人がいます。

避難情報等の受け取り方

避難情報や防災情報を受け取る手段を確認しよう。

携帯電話やスマートフォン、テレビ、パソコンなどを活用して様々な手段により避難情報や防災情報を受け取ることができます。
自分に必要な情報が確実に受け取れるよう複数の手段を確保しておきましょう。

受け取れる情報の種類



メール配信等

災害時に次のような手段で市民の皆様迅速かつ正確に情報を伝達します。

◆緊急速報メール・エリアメール

災
避
高
所
関
府中市が配信する「避難情報」を回線混雑の影響を受けずに、市内にいる方の携帯電話やスマートフォンに送信します。また、この他にも、国等から氾濫発生情報や、緊急地震速報等が配信されます。
受信できるのは、NTTdocomo、au、Softbankの各キャリアの端末となります。

◆府中市メール配信サービス(安全・安心情報)

災
避
高
所
関
防災をはじめとする市政全般の情報が得られる府中市の登録制メール配信サービスです。必要な情報を選択して受け取ることができ、安全・安心情報を選択すると「避難情報」等が受信できます。



◆Yahoo!防災速報

災
避
高
所
関
府中市を地域登録すると、府中市が配信する「避難情報」等が回線混雑の影響を受けずに携帯電話やスマートフォンの画面にポップアップします。
3つの地域が登録できるため親類や知人が住んでいる地域を登録することもできます。



◆府中市公式ツイッター

災
避
高
所
関
ツイッターのアカウントは「東京都府中市」、ユーザー名は「@fuchu_tokyo」です。災害情報や地域安全情報、市のPR情報などをお知らせします。情報提供の手段として運用するため、ツイッターを使った問い合わせ(リプライやダイレクトメッセージ)等への返信は行いません。



デジタルデータ放送④

テレビのデジタルデータ放送で府中市の避難情報や避難所等の情報が受け取れます。

災
避
高
所
関
府中市が配信する「避難情報」はテレビのデジタルコンテンツ@から「地域の防災情報」を選択すると現在配信されている府中市の防災情報をテレビの画面上で常に文字情報として確認することができます。



インターネット

インターネットを使って関係機関から情報が受け取れます。

◆高解像度降水ナウキャスト

<https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/index.html>

気象庁や国土交通省のレーダーの観測データを利用して、250m格子の降水分布を5分毎に30分先まで予報します。また、1km格子であれば1時間先までの予報が確認できます。



◆早期注意情報(警報級の可能性)

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/bosai/prob_warning.html

気象庁は警報級の現象が5日先までに予想されているときには、その可能性を「高」「中」の2段階で発表します。



◆解析雨量・降水短時間予報

<https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/index.html>

1時間降水量を6時間先まで予報するもので10分間隔でデータを更新します。7時間前から15時間先までは、1時間おきにデータを更新します。



◆川の防災情報

<https://www.river.go.jp/portal/#80>

現在の川の水位や雨量の状況、氾濫の危険性が確認できます。また、洪水の浸水想定区域図(水害ハザードマップ)や川の水位に応じた予報の詳細も見ることができます。



防災行政無線・フリーアクセスダイヤル

防災行政無線のスピーカー等により避難情報を伝えます。

◆防災行政無線塔

災
避
高
市内132か所に設置しており、災害時等における市民の皆さんへの情報伝達手段として整備しています。災害時に防災行政無線が正常に動作することを確認するため、お昼と夕方に試験放送をしています。



◆防災情報フリーアクセスダイヤル

災
避
高
防災行政無線で放送した内容が聞き取りづらかった場合等には、次の電話番号にお掛けいただくと、放送内容の確認をすることができます。通話料はかかりません。

☎0800-8000-606

防災情報が受け取りづらい人がいます

テレビやラジオ、インターネットなどから防災情報を確認することができない方がいます。避難に関わるような大切な情報を得た時に、ご近所にそのような方がいる場合は情報を伝えて一緒に避難するなどのお手伝いをお願いいたします。

水害への備え・避難時の装備

いざという時に備えて、備蓄や装備を整えよう。

風水害時の避難の装備

天候が悪い中避難することも想定しておきましょう。

レインコートのフードを被っても視界が確保できるようキャップを被ると良い

レインコートは上下が分かれるセパレートタイプのものが動きやすい

台風等の風が強いときには傘は閉じて杖替わりにする

両手がふさがらないリュックサックで移動を！ 防水性があると良いが防水機能がないものは中身が濡れないよう袋に入れておく

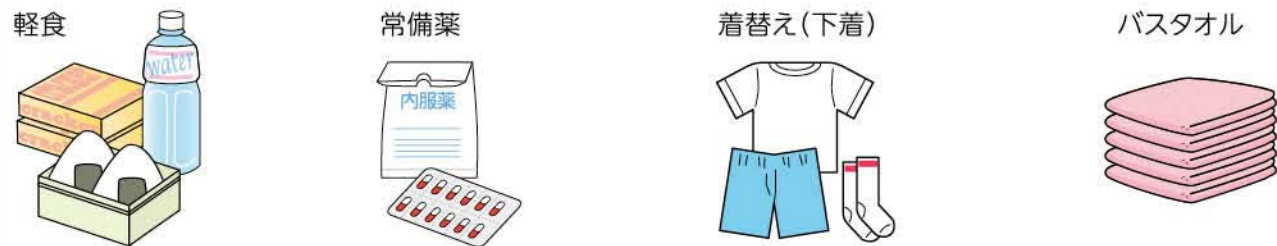
スマートフォンは濡れても操作できるように密封袋に入れておく

長靴ではなく、長距離移動ができるよう歩きやすいスニーカー等が良い

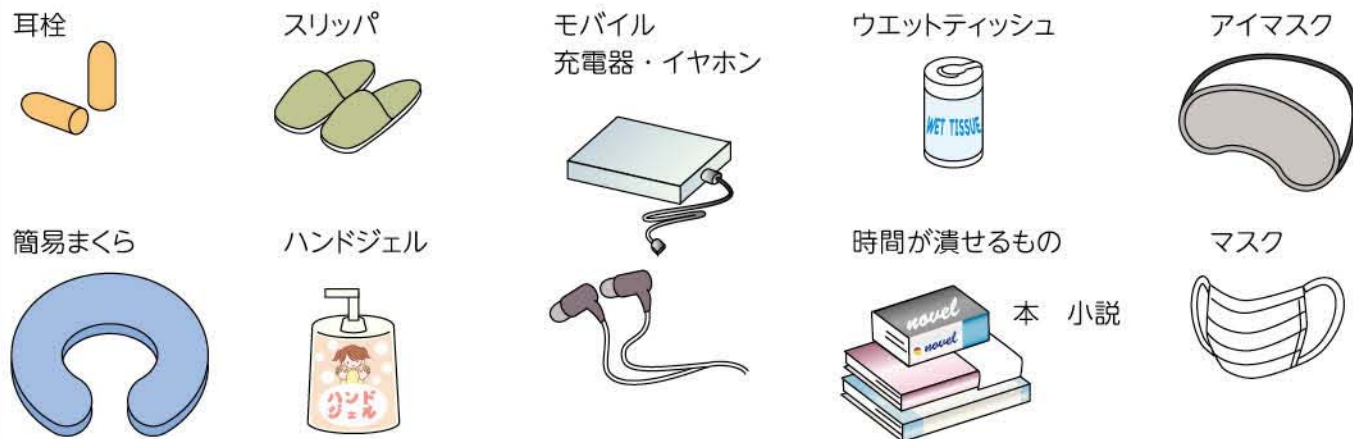
風水害時の非常持ち出し

すぐに持ち出せるように準備しておきましょう。

ないと困るもの



あると便利なもの



多摩川の浸水想定を確認する

多摩川洪水ハザードマップから浸水リスクを読み解く

自宅や学校、職場のある場所がどれだけ浸水のリスクがあるか知ることが重要です。

多摩川が氾濫した場合に自宅や学校、職場などのある場所にどの程度の浸水危険があるのかを理解し、命を守るための適切な避難行動がとれるようにしておきましょう。浸水想定については33・34ページ「多摩川洪水ハザードマップ」を確認してみよう。

浸水深

浸水深が0m~0.5m未満の区域
1階の床下まで浸水する程度

木造建築 鉄筋・鉄骨鉄筋
コンクリート建築

浸水深が0.5m~3.0m未満の区域
1階の床上から1階の天井まで浸水する程度

木造建築 鉄筋・鉄骨鉄筋
コンクリート建築

浸水深が3.0m~5.0m未満の区域
1階の天井から2階の天井近くまで浸水する程度

木造建築 鉄筋・鉄骨鉄筋
コンクリート建築

浸水深が5.0m~10.0mの区域
2階の天井以上まで浸水する程度

木造建築 鉄筋・鉄骨鉄筋
コンクリート建築

家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫流により木造家屋の倒壊を引き起こす区域

木造建築 鉄筋・鉄骨鉄筋
コンクリート建築

氾濫流により河岸が侵食され住宅の倒壊を引き起こす区域

木造建築 鉄筋・鉄骨鉄筋
コンクリート建築

- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
氾濫流の直撃により建物が流失してしまうと想定される範囲
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
氾濫流により河岸の侵食を受け、建物や土地が流失してしまうと想定される範囲



マイ・タイムライン

多摩川が氾濫してしまう前までにすべきことを書き込み、いざというときに素早く正確に行動するための計画です。

マイ・タイムラインを作成して自分や家族の洪水時の行動を確認しよう

風水害から命を守るために必要な行動を起こすタイミングが見えてくる。

マイ・タイムラインとは、風水害(府中市では特に多摩川の氾濫)が発生する前に安全な場所へ避難できるよう、「いつ」「誰が」「何を」に着目して、とるべき防災行動を時間の経過にあわせて整理し表に示すもので、市民の皆さんや自治会・町会等で事前に作成しておくことが大事です。安全な場所への移動距離や移動スピードは人により違うため、自分や家族の生活状況を踏まえてハザードマップを確認しながら慌てず避難できるタイミングを確認しておきましょう。

行政からの情報	市 府中市 気 気象庁 気/交 気象庁と国土交通省の共同発表	家庭での準備(例)
3~2日前	<p>台風の進路が関東地方に向かっている!</p> <p>市 台風接近などの注意喚起 市のホームページやメール配信サービス等で呼びかけます。</p> <p>気 早期注意情報(警報級の可能性) (例)明日の台風は令和元年台風第19号に匹敵します! 厳重な警戒を!</p> <p>市 自主避難所の開設を決定 台風の勢力や規模により市は自主避難所の開設を予定する場合があります</p> <p>その他 鉄道各社が計画運休を決定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビの天気予報を注意する ●今後の台風の進路を確認する ●家族全員の今後の予定を確認する
24時間前	<p>気 早期注意情報(警報級の可能性) (例)明日の台風は令和元年台風第19号に匹敵します! 厳重な警戒を!</p> <p>市 自主避難所の開設を決定 台風の勢力や規模により市は自主避難所の開設を予定する場合があります</p> <p>その他 鉄道各社が計画運休を決定</p> <p>気 大雨注意報・洪水注意報・強風注意報</p> <p>気 大雨警報・洪水警報</p> <p>市 自主避難所を開設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●マイ・タイムラインで今後の行動を確認する ●携帯電話の充電をしておく ●非常持ち出し袋を用意しておく
12時間前	<p>その他 鉄道各社が計画運休を開始</p> <p>気 暴風警報</p> <p>市 事前予告 避難準備・高齢者等避難開始を夜間に発表する可能性がある場合に予告します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●自主避難所の開設場所や開設時間を確認する ●鉄道やバスの最終運行時間を確認する ●家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認する(台風の場合) ●テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意する ●(高齢者等は)鉄道やバスの運休前に〇〇へ避難する ●ハザードマップで避難場所を確認する ●自主避難所へ避難を開始する(高齢者等)
5時間前	<p>多摩川の水位/氾濫注意水位・避難判断水位(4.3m)</p> <p>市 避難準備・高齢者等避難開始 避難判断水位を超え、更に水位の上昇が見込まれることが明らかとなるとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急速報メール等で避難準備情報を受信! ●住んでいる所と上流の雨量を調べ始める ●川の水位を調べ始める ●避難しやすい服装に着替える ●避難の開始を判断する
3時間前	<p>多摩川の水位/氾濫危険水位(4.9m)</p> <p>気/交 氾濫危険情報</p> <p>市 避難勧告 氾濫危険水位を超え、更に水位の上昇が見込まれることが明らかとなるとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急速報メールで氾濫危険情報を受信! ●緊急速報メール等で避難勧告を受信! ●安全な場所へ移動を始める ●近くの高台へ避難を完了
0時間	<p>多摩川の水位/計画高水位(5.94m)</p> <p>市 避難指示(緊急)</p> <p>氾濫発生!</p> <p>気/交 氾濫発生情報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急速報メール等で避難指示(緊急)を受信! ●緊急速報メールで氾濫発生情報を受信! ●自宅内の浸水が想定されない場所へ移動して身の安全を確保する

行政からの情報	市 府中市 気 気象庁 気/交 気象庁と国土交通省の共同発表	家庭での準備
3~2日前	<p>台風が関東地方に向かっている!</p> <p>市 台風接近などの注意喚起 市のホームページやメール配信サービス等で呼びかけます。</p> <p>気 早期注意情報(警報級の可能性) (例)明日の台風は令和元年台風第19号に匹敵します! 厳重な警戒を!</p> <p>市 自主避難所の開設を決定 台風の勢力や規模により市は自主避難所の開設を予定する場合があります</p> <p>その他 鉄道各社が計画運休を決定</p> <p>気 大雨注意報・洪水注意報・強風注意報</p> <p>気 大雨警報・洪水警報</p> <p>市 自主避難所を開設</p> <p>その他 鉄道各社が計画運休を開始</p> <p>気 暴風警報</p> <p>市 事前予告 避難準備・高齢者等避難開始を夜間に発表する可能性がある場合に予告します</p>	ここに書き込みをしてください
24時間前	<p>多摩川の水位/氾濫注意水位・避難判断水位(4.3m)</p> <p>市 避難準備・高齢者等避難開始 避難判断水位を超え、更に水位の上昇が見込まれることが明らかとなるとき</p>	
12時間前	<p>多摩川の水位/氾濫危険水位(4.9m)</p> <p>気/交 氾濫危険情報</p> <p>市 避難勧告 氾濫危険水位を超え、更に水位の上昇が見込まれることが明らかとなるとき</p>	
5時間前	<p>多摩川の水位/計画高水位(5.94m)</p> <p>市 避難指示(緊急)</p> <p>氾濫発生!</p> <p>気/交 氾濫発生情報</p>	
3時間前		
0時間		

東京マイ・タイムライン

東京都でも各家庭や事業所等におけるマイ・タイムライン作成の支援を行っています。

東京都では、「台風が近づいているとき!」「大雨が長引くとき!」「短時間の急激な豪雨が発生するとき!」の3つの場面にあわせた専用のマイ・タイムラインシートを用意しています。また、初めてマイ・タイムラインを作成する方のためにマイ・タイムライン作成ガイドによる作成の手引きも公開していますので活用してみましょう。

東京マイタイムライン
<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/mytimeline/index.html>

